

総務委員会の審査内容

マイナンバーカード普及のためには？

問] 取得率は。

答] 12月1日現在、鯖江市の取得率は9.66%で県内9市のうちで7番目。福井県全体で約10%。全国では約14%。

問] 今後の取得率向上のための対策は。

答] 11月までに、市民の勤務先等で8回の出張受付を行い、125人の申請があった。

1月からの各地区公民館での税申告受付に合わせ出張受付を考えており、その際、本人の写真撮影については、職員がタブレット端末を利用して撮影サービスを行う予定。

また、現在、土日の交付を月3回行っており、12月からは毎週火曜日に午後7時半まで受付時間を延長して対応している。

今後も取得率向上の促進を図っていききたい。



マイナンバーカード見本

POS(ポス)レジの安全性は？ (施設の使用料収納のためのレジ機器)

説明] 施設使用料の改定に伴い、利用区分が時間単位となること、空調費の計算、減免制度の見直しにより、料金計算が複雑化することから、事務の負担軽減や使用料支払い手続きの利便性向上を図るため、レジ機能を有する機器を導入することとした。

問] データ管理も行うとのことだが、その安全性は確保されているのか。

答] レジ使用のユーザー権限の設定により安全管理が図られ、不正防止にもなると考えている。また、個人情報については、個人が特定できる情報が収集されるものではない。

請願の審査内容

・国に対し「消費税率5%への引き下げを求める意見書」の提出を求める請願

多数意見] すでに10月から消費税が増税され、その財源を社会保障や借金返済に充て、幼児教育無償化を行っている状況において、5%へ引き下げるべきではない。

採決

不採択

・老朽原発稼働に関する請願

意見] 原子力規制委員会が20年の延長運転を認可したが、やはり40年を経過した原子力発電所を稼働させることには反対。

意見] 原子力発電を少しずつ減らして、最終的には無くしていくことが理想だとは思いますが、今の時点では厳しい状況であろう。

意見] 今回、結論を急ぐべきではなく、状況の把握や専門的知識の習得などを行い、継続的に審査すべき。

採決

継続審査